

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム あんずの郷

目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 08 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議は通算51回開催し、参加者も固定化し、内容もマンネリ化しているのを、参加委員を有識者、知見者から募り、新しい風を吹き込み、ホーム運営や、業務改善に繋がる、充実した会議になるように取り組んでいく。	複数の民生委員に声かけし、認知症高齢者の介護相談や、独居老人の安否確認等、会議の中で取り上げ、この地域から孤独死を出さないような取り組みを企画したり、参加委員にとっても有意義で、知識を学べる会議になるように工夫していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	自主防災訓練を定期的実施しているが、非常災害時の危機感を持って、真剣に取り組む、2階、3階の利用者18人を、2人の夜勤者で、安全に避難させることの困難さを自覚し、避難誘導訓練の充実を図っていく。	消防署の協力と指導を得て、一時避難場所を2階と、3階の火元に遠い場所に設定し、利用者を避難誘導し、一時避難場所で救助して貰う体制と、通報装置、消火器の使用方法を確認し、非常災害に備えた訓練に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。